

## 今年も介助教室を開催しました！

公益事業部では毎年、介護・看護従事者の方へ、無理なく安全にできる介助方法の講習会を実施しています。今年も6月18日（日）に京都医健専門学校教室をお借りして開催しました。

31名の参加者を7グループに振り分け、講義と各グループでの実技を行いました。講師は京都府理学療法士会 山下勇也、その他、21名の指導スタッフが各グループに分かれて実技演習をサポートさせていただきました。スケジュールは以下の通りです。

09:30	挨拶	5分	
09:35	介助総論	15分	座学であるも一部立ち上がっていただく場面あり
09:50	寝返り・起き上がり説明	5~10分	立って説明
10:00	寝返り・起き上がり実技	20分	
10:20	休憩	10分	
10:30	立ち上がり・着座説明	5~10分	立って説明
10:40	立ち上がり・着座実技	20分	
11:00	立位（3点固定）説明	5分	
11:05	立位（3点固定）実技	20分	
11:25	休憩	10分	
11:35	移乗動作前の環境設定・踏み換えない移乗説明	5分	立って説明
11:40	移乗動作前の環境設定・踏み換えない移乗実技	20分	
12:00	立って踏み換える移乗説明	5分	立って説明
12:05	立って踏み換える移乗実技	20分	
12:25	質疑応答	5分	

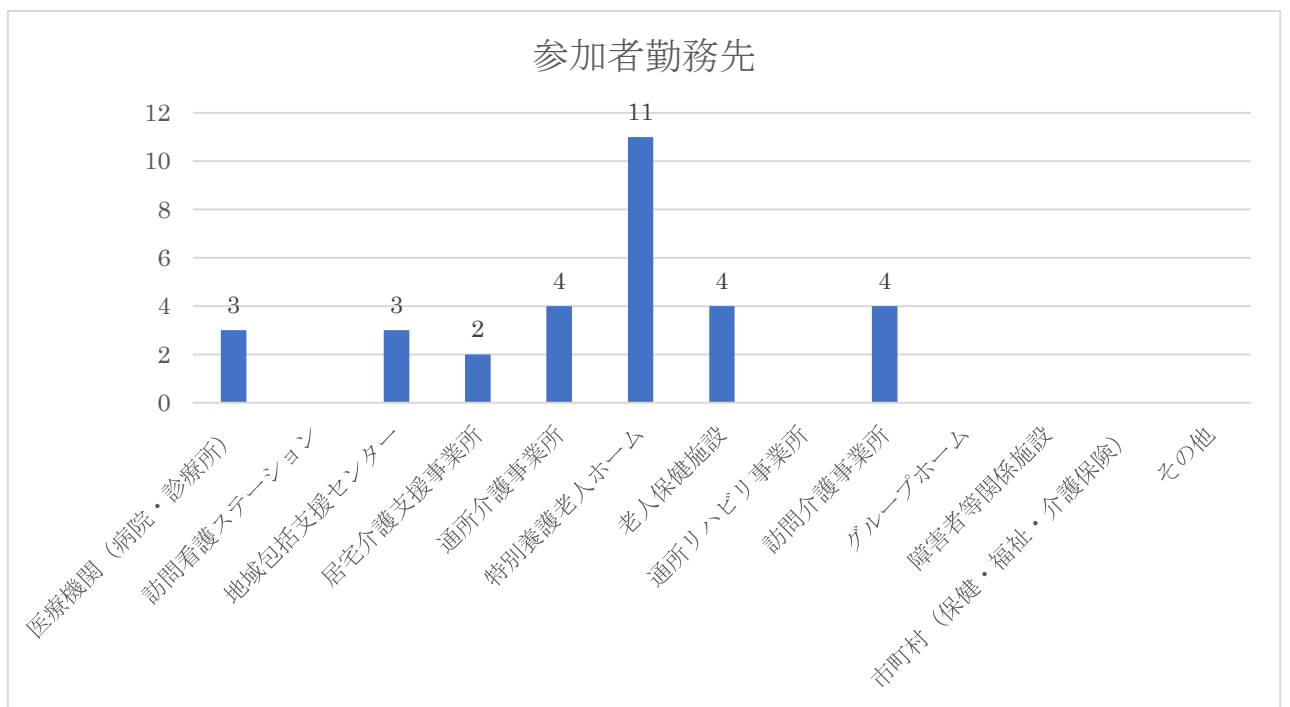


前で講師が熱心にデモンストレーションを行っています。

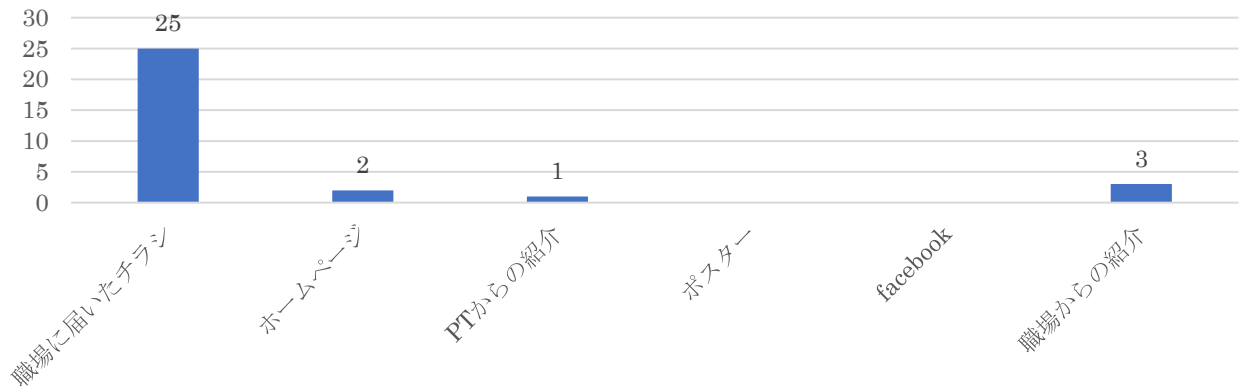


各グループでの実習では、理学療法士のスタッフが個別に丁寧に指導しました。

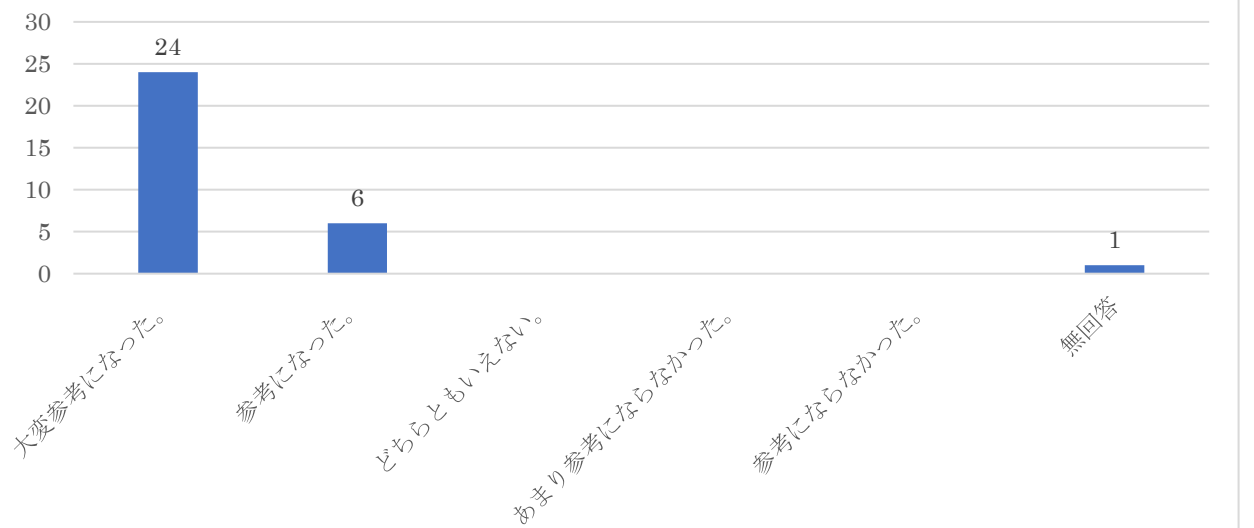
### 【アンケートの結果】

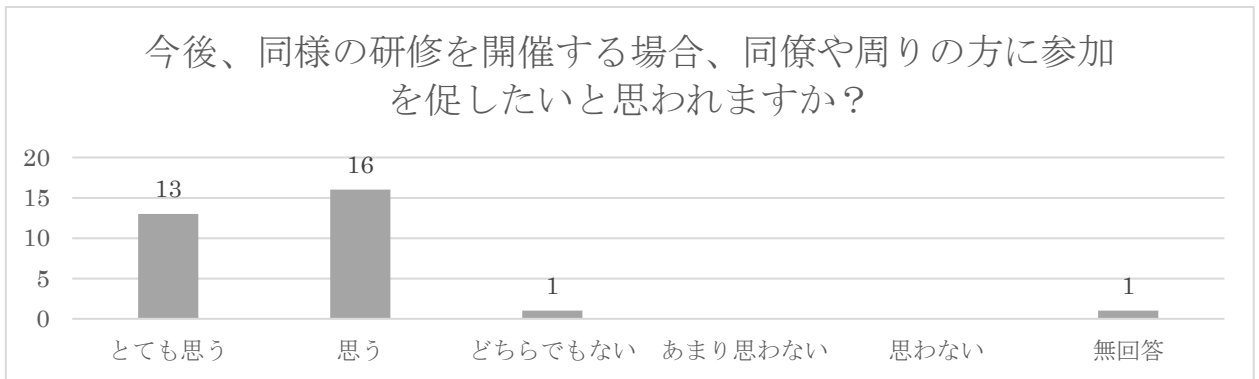
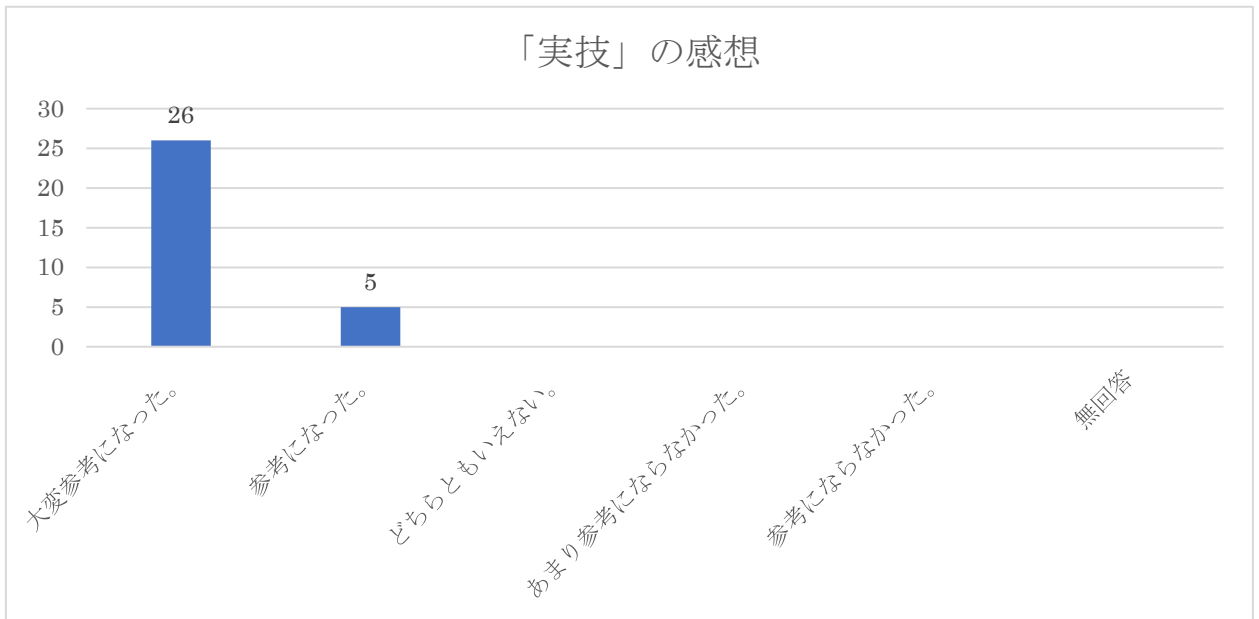


### 研修を知った方法



### 「講義」の感想





本日、もっと知りたかったこと。
全介助の方の介助の方法も知りたかった。
ボディメカニクスについて いくつかは紹介いただきましたが、あとは床からの立ち上がりについて知りたかったところです。
自分がいかに安全にと思いきわりました。
本日は軽介助でしたが、片足体重をかけられない方の介助とかも知りたかったです
膝を守る介助
指示の入りにくい方の介助
重度の介護が必要な方の移乗移動法
良くわかりました！
まずは基礎を学べてよかったです。
ベッド以外からの移乗。(車、イス)
立ち上がってからの移動。
十分勉強になりました
移乗での立ち上がり等
こう縮、尖足などのご利用者の移乗、移動の仕方を学びたい。

引き続き、このような研修に多くの方にご参加いただくために質問です。皆様周りの方の参加しやすい曜日、時間帯（朝、昼、夜）、その他の要望があればご記入下さい。

皆さんが参加しやすいように、朝昼晩がいいかなと思います。
今日のような日時でいいと思います。
夜以外。
土曜、日曜がいいです。2
平日
朝
日曜日午前。
障害部位、状態別の介助方法などそういう教室もいいかな。
土日朝
月木金 昼2：00以降
昼
平日昼
今回の日曜日、時間帯で良いと思う。
土日の朝11：00までに終わるといいと思います(次の勤務がある時、昼の食事介助が忙しいため)
日曜、夜

今後の研修及び理学療法士会についての意見

ありがとうございます。どんどん研修して頂きたいです。
患者さんの立場に立って考えられているのが良く理解できました。ありがとうございます。
多職種連携ということを大変よく言われています。実際、現場中心の訪問介護は、なかなか積極的にかかわることがへたです。ぜひ、このような機会をもっと作って下さい。
今後も引き続き介助方法の研修をして頂ければ
今後も続けて頂きたい。
参加者にもメールや手紙がほしいです。